

第4次計画の体系図(案)

基本理念

みんなが安心して暮らし続けられる中村区

目標

- みんなに活躍の場と役割がある
- 小地域での生活支援が充実していて安心感がある
- みんなが相談しあえる関係と環境がある

～ともに・ささえあう～

テーマ：地域のご縁づくり

～つながり・ひろげる～

テーマ：地域との接点づくり

～あつまる・つながる～

テーマ：協働の仕組みづくり

～つながり・ふかめる～

実施計画

- 福祉と縁の無かった人たちを巻き込む
- 多業種・他文化（外国人）・多世代とのつながりづくり
- 情報発信力の向上

実施計画

- 困りごとを早期につかむ仕組みづくり
- 住民と専門職が共に考える場づくり

実施計画

- とつながりと相互理解のきっかけづくり（孤立の解消）
- 多様な対象に即した身近な居場所づくり
- 場所（拠点）の確保（新規開拓、既存活性）

◎具体的な実施項目の例

- ・ポッチャサロンの推進
- ・味や技術の伝承の機会創出
- ・伝統的な年中行事の開催
- ・まちづくりゲームの開発
- ・新たなコミセン活用の形づくり
- ・既存の組織イベントの合同実施
- ・企業、施設と連携
- ・学校、寺社の場を活用
- ・空き家、空き店舗の活用
- ・公園を拠点にする取組み
- ・男性の仕掛人の養成
- ・テーマ型サロンの推進

◎具体的な実施項目の例

- ・当事者グループの組織化支援
- ・様々コミュニティ（サロン、喫茶店等）や福祉施設等と連携した相談窓口機能の推進
- ・多職種で出張相談
- ・住民と専門職が協働で行う取組みを増やす
- ・中村区版地域ケア会議のすゝめ
- ・福祉出前トークの実施
- ・地域支えあい事業の推進
- ・推進協の活動支援
- ・専門職のチームワーク強化

中村区で暮らす人、働く人、学ぶ人、関わる全ての人と共に・・・